



LA FRANÇAISE
investing together

inflection
point
CAPITAL MANAGEMENT

プレスリリース
2015年2月4日

La FrançaiseとInflection Point Capital Management 日本版スチュワードシップ・コードに署名

グローバルなサステナブル投資のフィールドに新しい分野を創出するダイナミックな合弁事業のパートナーであるヨーロッパの投資顧問会社2社が、本日、日本版スチュワードシップ・コードに署名します。

パリに本社を置き、540億米ドル（2014年12月31日時点）のマルチ・アセットクラス運用会社であるLa Françaiseと、ロンドンに本社を置き、責任に配慮した長期的な「Strategically Aware Investment (SAI)」を専門とする会社Inflection Point Capital Management (IPCM) は、日本の金融庁 (FSA) が制定した7つの原則を自発的に受け入れて署名する国際的企業の新たな一員となります。

2月9日からの1週間には、このスチュワードシップ・コード署名という重要なステップを記念してLa FrançaiseとIPCMが企画する一連のイベントが東京において行われます。2015年末パリで開催される気候変動に関する国連の重要な会議に先立ち、日本におけるLa Française & IPCMウィークでは、投資家への脅威および好機をもたらす地球温暖化と不動産資産のグリーン化に焦点が置かれます。

現在、およそ10億米ドルのLa Française Inflection Pointグローバル株式ポートフォリオのアドバイスをを行っているIPCMの創始者およびCEOであるMatthew Kiernan博士は次のように述べています。「競争の激しい世界経済において日本企業がより大きな成功を収めるための手段として、世界レベルの環境・社会慣行ならびに良いガバナンスを率先して奨励する日本政府の優れた先見の明が、このスチュワードシップ・コードで明確に示されています。本日、IPCMは喜んでこのコードの署名機関となります。」

La Françaiseの会長Xavier Lépineは、次のようにコメントしています。「私たちは日本の投資市場、日本の投資家および投資企業が世界に与える影響を、21世紀世界経済の活気、金融安定、均衡のとれた成長における重要な構成要素と捉えています。La Françaiseが金融庁のスチュワードシップ・コードの署名機関となることは真に名誉なことです。」

Lépineはさらに述べています。「透明性と良いガバナンスに加え、世界の投資家には新しい課題が幅広く持ち上がっています。例えば、気候変動、資源枯渇、生態系の破壊、企業のバリューチェーンにおける人権問題などです。このコードの署名機関となることによってLa Françaiseの知識は深まり、そのことは顧客およびパートナーのために新しい投資機会を作り出すようKiernan博士およびIPCMチームと行う共同事業に役立つでしょう。日本のこの新しいコードと1997年の気候変動に関する京都議定書達成における外交上の成功が、経済と環境の均衡をとることに先見の明がある世界的な勢力と日本をみなす理由となりました。」

.../...



LA FRANÇAISE
investing together

inflection
point
CAPITAL MANAGEMENT

.../...

P2006年に発表され、現在、署名を行った機関の合計運用資産が45兆米ドルとなる国連責任投資原則 (www.unpri.org) の策定時の支持者であるPaul Clements-Huntは次のようにコメントしています。「La FrançaiseとIPCMが日本版スチュワードシップ・コードに署名することは、日本で作成されたこのコードが世界の投資市場にとっていかに重要なものであるかを最も強力に伝えるものです。アベノミクスの3本の矢として放たれた有益な改革は、世界中の最も鋭敏で先見の明のある投資家たちの注意を引きつけているのです。」

Clements-Huntは、国連環境計画・金融イニシアティブの責任者を12年務めた後、2012年に国連を去り、現在、IPCMの主席・社長、La Françaiseのスペシャル・グローバル・プロジェクトのアドバイザーとなっています。

金融庁による日本版スチュワードシップ・コードは、責任投資への健全な取り組みを詳述する一連の原則をまとめたものです。これは2013～2014年の間に日本政府に招集された「有識者検討会」によって策定され、2014年2月公表されました。このコードを受け入れることにより、日本の大規模な投資機関（年金基金、保険会社など）は、様々なガバナンス、環境・社会的配慮を長期的な投資方針決定および投資意思決定に盛り込んでいるというコミットメントを明確に示すことができます。現在、このコードに署名する国際機関の数は増え続けています。

La FrançaiseとIPCMは、2013年12月、合併事業による資産運用会社La Française Inflection Point (LFIP) を設立しました。この2社は、2015年11月末パリで開催される気候変動に関する国連の重要な会議を先にひかえ、急速に進化する数10億米ドル規模のカーボン投資の領域においてソートリーダーの役割も担っており、先日、スイスのダボスで行われた「世界経済フォーラム」において、気候投資に焦点を置いた夕食会を主催しました。

東京においては、2月10日、La FrançaiseとIPCMの最高幹部が世界的なカーボン市場を生み出した1997年の国連京都議定書について述べる「京都からパリへ：気候における成功への青写真」と題したプレゼンテーションを行います。この際、2社は「ゼロカーボン」投資アプローチおよび「グリーン不動産投資信託」という最先端の計画も紹介します。

報道機関用お問い合わせ先

La Française

Pascale Cheynet : + 33 1 43 12 64 25 – pcheynet@lafrancaise-group.com

Heidi Rauen : 0049 69 33 99 78 13 – hrauen@klimek-advisors.com

IPCM

Matthew Kiernan博士 (創始者、会長、CEO) : +44 7765 408996 – mk@inflectionpointcm.com

Paul Clements-Hunt (社長) : +44 7456 061 401 – pch@inflectionpointcm.com

Gordon Noble (常務) : gn@inflectionpointcm.com

.../...



LA FRANÇAISE
investing together

inflection
point
CAPITAL MANAGEMENT

.../...

La Françaiseについて

共に投資を

40年近く、La Françaiseは第三者資産運用会社としてコア・コンピタンスを高め続けてきました。

La Françaiseは4つの主要活動 - 有価証券、不動産、投資ソリューション、直接融資 - に関して構築された複数系列のビジネスモデルを持っています。このグループは世界中の法人および個人顧客にサービスを提供しています。

480名のエキスパートおよびパリ、フランクフルト、香港、ロンドン、ルクセンブルク、マドリッド、ミラノに支社を備えるLa Françaiseは、470億ユーロを超える資産を運用しています。

La Françaiseは、著名銀行Credit Mutuel Nord Europeと会社従業員および役員からなる独自の強固な株主構成をもっており、それによってグループで日々行われる事業活動は全面的に独立したものとなっています。

Inflection Point Capital Managementについて

Inflection Point Capital Management UK Ltdは、Innovest Strategic Value Advisors (ISVA) の承継会社です。ISVAは1992年に設立され、いろいろな領域において革新的でサステナビリティの面を強化した一連の戦略を構築し、サブアドバイスを行いました。

Inflection Point Capital Management UK LtdはイギリスのFCA (金融行動監視機構) の管轄下にある法人で、2013年11月13日に設立されました (法人登録番号8773186)。

La Française Inflection Point (LFIP) はフランスの規制対象企業で、フランス金融市場庁の登録番号は412 382 632 RCS Parisです。LFIPは、現在、49%がIPCM UKの所有となっています。

La Française Groupはフランスの協同組合銀行Crédit Mutuel Nord Europeの過半数所有会社で、投資運用業を行っています。La Françaiseは、現在、およそ470億ユーロのマルチ・アセットクラス運用を行っており、合併事業LFIPに重要なコンプライアンス、リスクマネジメント、財務分析力をもたらしています。

La Française Groupは、その証券部門La Française AMを介してLFIPの51%を所有しています (49%はIPCMの所有)。

.../...



LA FRANÇAISE
investing together

inflection
point
CAPITAL MANAGEMENT

.../...

Inflection Point Capital Managementは、変化を続ける世界環境の下での実用的な実際の業務経験をもつエキスパートから成るチームで構成されています。主要なチームメンバー：

Matthew Kiernan博士：旧Innovest Strategic Value Advisors、現Inflection Point Capital Managementの創始者およびCEO。1992年、リオ・デ・ジャネイロで開催された国連地球サミットにおいて事務局長のアドバイザーを務めました。ISVA設立前は経営コンサルタントとして著名であり、ISVA在職中に『Get Innovative or Get Dead』（1995）および『The Eleven Commandments of 21st Century Management』（1996）を著しました。最新の著作は『Investing in a Sustainable World』（2009）です。

Paul Clements-Hunt：IPCMとLFIPの双方における主席・役員。グローバル・サステナブル・ファイナンスおよび投資業のソートリーダーであり、2000～2012年の間、国連と金融サービス業・投資業との最大で最も歴史のあるパートナーシップ、国連環境計画・金融イニシアティブ (UNEPFI) の責任者でした。この期間にUNEPFIは「責任投資原則 (PRI)」を策定し、Clements-Hunt は、作成・形成に委員として関わりました。2011～2012年には、国連事務総長Ban Ki-moonの要請によってイギリス前首相Gordon Brownが作成した財政安定およびサステナビリティについての論文の著述をサポートしました。

Donald MacDonald (IPCM役員)：85のヨーロッパの主要な機関投資家から成り、管理資産7兆5千億ユーロの組織「気候変動に関する機関投資家グループ」の現議長。国連の支援による「責任投資原則」の議長を発表直後の2006年4月から2010年12月に退任するまでの4年あまり務めました。

Gordon Noble (IPCM常務)：オーストラリアの産業団体「オーストラリア退職年金基金連合会」の投資責任者。オーストラリア責任投資協会 (RIAA) のもとでは「責任投資アカデミー」(近年PRIが買収) を設立するプロジェクトを率いました。それ以前はISVAおよびオーストラリアの主要な年金基金に勤務。

以上のメンバーに加え、研究開発担当取締役Andrew White (ロンドン)、常務Perrine Dutronc (パリ)、ポートフォリオ戦略最高責任者Heather Langsner (ニューヨーク) などの経験を積んだエキスパートがIPCMのグローバルチームに所属しています。

グローバル戦略 (SAI) は、量的財務分析とIPCMの5因子スコアによる戦略的経営分析を統合するものです。経済の基礎的条件とSAIと先端的方法とを統合することによって、ベンチマークであるMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス (MSCI ACWI) を上回る長期的リターンを提供することをグローバル戦略は目的としています。

.../...



LA FRANÇAISE
investing together

inflection.
point
CAPITAL MANAGEMENT

.../...

免責事項

当文書はプロモーションを目的とするものです。ここで提供された情報および資料は、いかなる場合においても特定の案件への投資に対するアドバイス、オファー、勧誘、推奨をするものではありません。このプレスリリースは専門的顧客のみを対象としており、一般消費者向けのものではありません。投資価値および収益には変動があり（これは為替相場の変動による結果である場合もあります）、投資元本を割り込むことがあります。La FrançaiseおよびIPCMが表明した意見は、現在の市況に基づいたものであり、今後予告なく変更されることがあります。また、他の投資エキスパートと意見が異なる場合もあります。発行者：La Française AM Finance Services（本社所在地 173, boulevard Haussmann, 75008 Paris, France、La Françaiseの子会社の投資サービス・プロバイダー、フランス健全性監督機構の管轄下にある、登録番号18673 X）。La Française Inflection Point（1997年6月30日、フランス金融市場庁認可。認可番号N GP9755）。Inflection Point Capital Management UK Ltd（イギリス金融行動監視機構の管轄下にある、2013年11月13日に設立、法人登録番号8773186）。